

生徒心得

(令和7年度資料)

1 上野中学校の生徒として、毎日の生活で気をつけること。

(1) 登校・下校について

- ① 登下校の際は、危険な場所を通らず、交通安全に十分注意しましょう。
- ② 自転車は道路交通法をしっかりと守り、安全運転に十分気をつけて運転しましょう。
- ③ 時間内登校を心がけ、遅刻(8:15)をしないようにしましょう。
- ④ 欠席届は保護者から担任へ届けること。
(電話、メールでの届け出可。欠席理由を明確に伝える)
- ⑤ 登下校時の買い食いは認めません。絶対にしないようにしましょう。
- ⑥ 部活動生徒だけでなく、全生徒が完全下校時間をしっかりと守りましょう。

曜日	下校時刻
水	15:10
水以外	16:10

活動	活動時間	完全下校時刻
通年	学活終了～18:00	18:10

⑦ 台風時における出校について

○台風が近づいている時

- ・午前6時30分～8時頃までのテレビやラジオの台風情報に注意して下さい。
- ・暴風警報が発令され「宮古島地方の各学校は休校になりました」という放送があった場合は、臨時休業になります。安全を確保するため登校しないで下さい。

○台風が遠ざかっていく時

- ・暴風警報が正午までに解除になった場合は、安全に気をつけて登校して下さい。
- ・暴風警報の解除が正午以降になった場合は、引き続き学校は休みになります。登校しないで下さい。

(2) 学校生活について

- ① チャイム1分前着席、チャイム始業が当たり前できるようにしましょう。
- ② 休み時間は、次の授業の準備をしましょう。
- ③ 給食時間や清掃時間なども時間をしっかりと守りましょう。
- ④ 常に動作を機敏に行動するように心がけましょう。
- ⑤ 登校後の学校からの外出は禁止です。やむを得ず家庭の事情等で外出や早退をするときは、事前に家庭から担任へ連絡し、許可を得ること。
- ⑥ 校内で不審な人を見かけた時は、第一に自分の身を守り、すぐ先生へ連絡しましょう。

(3) 校内美化について

- ① 学校を使わせてもらっていることに感謝し、施設・設備を大切に扱いましょう。
- ② ゴミを捨てないことはもちろん、ゴミが落ちていたら拾いましょう。
- ③ 教室やロッカー、机は、常に整理整頓を心がけましょう。

(4) 言葉づかいや礼儀について

- ① 目上の人や来校者に対して、立ち止まり両足を揃えて明るいあいさつをしましょう。
- ② 保護者や地域の方々、先生や先輩に対して、日頃から敬語を使うよう心がけましょう。
- ③ 朝会や集会、儀式的行事、対外的行事などでは、返礼を心がけましょう。
- ④ 「ありがとう」や「ごめんなさい」が素直に言えるように心がけましょう。

(5) 集団行動について

- ① 朝会や集会などでは、生徒自ら集合・整列・着席ができるようにしましょう。
- ② 人の話を「しっかりと聴く」ように心がけましょう。
- ③ 自分さえよければいいではなく、周りの仲間への気配りや思いやりを持ちましょう。

2 身なりについて

項目	必ず守るべきこと
靴 下	白・黒・紺のいずれかとする。メーカーのロゴやラインなど、ワンポイント程度の色なら入っても構わない。
靴	運動に適した靴とする。（紐のない靴や、ハイカット等は禁止） 潰し履きは止め、きちんと履きましょう。
制 服	制服の下には、襟や袖のはみ出さないものを着用する。 （ハイネックなどは着用しない。）
ベルト	ベルトは、黒又は茶色系のものを着用する。
リボン	必ず着用する（冬服：スカーフ）
スカート	長さは膝をおおう程度とする。（膝上ではない）
夏 服	上着は学校指定の白の半袖ワイシャツとする。 ワイシャツの裾(下の縁)は、必ずズボンの中に入れる。
冬 服	ボタンは、上野中校章入りボタン及び桜ボタンのみとする。 ※ガラス細工のボタンは使用しないこと。 裾を長くしたり、短くしたり変形させて着用しないこと。 冬服の下から着るシャツは、必ずズボンの中に入れて着用する。 儀式的行事等においては、学生服の下はワイシャツ（夏服）とする。
体育着	体育着は必ずズボンの中にシャツを入れて着用すること。
頭 髪	整髪料は無色・無臭とし、校内への持ち込みは禁止する。 頭髪に対しては、パーマ・染色・脱色を一切認めない。 授業に支障がなく、清潔感があって、公的な場面でも通用する髪型で、奇抜な髪型等は禁止する。 目や肩にかからない程度の長さとし、それ以上の場合は、ゴムなどでまとめることが望ましい。（ゴムの色は、黒・紺・茶を基本とする） ピンを使用する場合（派手なデザイン等は使用禁止）
その他	ピアスやアクセサリ等(装飾品)の装着を禁止する。 眉については整える程度までは可とし、極端な形の変形(細い)等は禁止する。 スカートの下や体育着の下レギンス（タイツ等）は認める。 膝掛けの使用は認めるが、教室での授業のみの使用とする。

①制服での登校を基本とし、行事等によっては体育着登校も認める。

②通常は制服で授業を受ける 体育着は体育的活動や技能 の伴う活動などの場合に着用し、終了後は制服に着替える。

③生徒心得の違反については、大会等への参加ができなくなる可能性があります。

◇大会等への参加制限対象となる生徒

生徒心得の守れない生徒やその他違反を繰り返す等、学校代表としてふさわしくないと判断された生徒。

身なりイラスト

Aタイプ

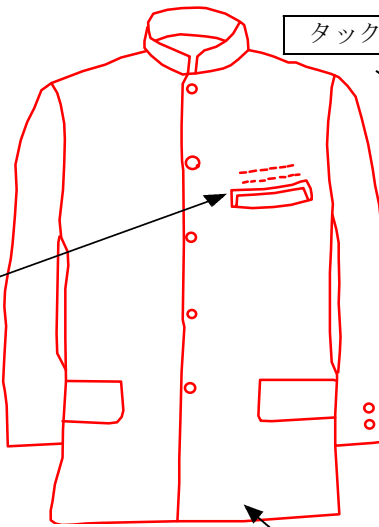
【夏服】

学校指定の白の半袖シャツ



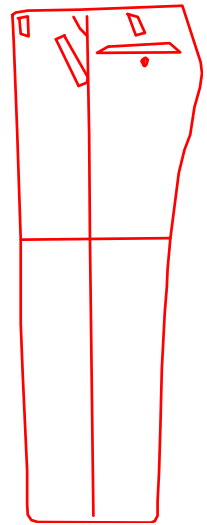
学校名・名前の
刺繍は、選
択性とする。
(刺繍を入れ
ても・入れな
くてもよい)

【冬服】



タックなし

【スボン】夏冬兼用

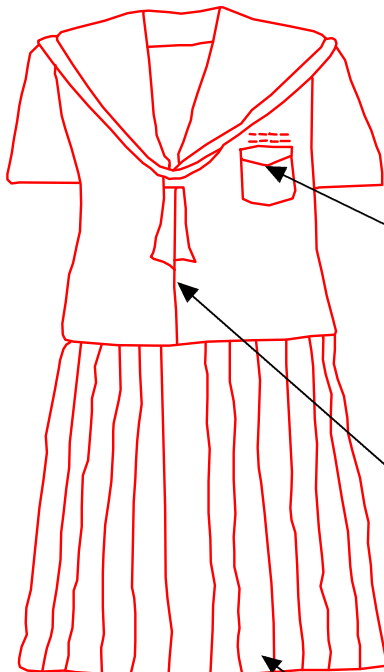


裾を長くしたり、短くし
たり変形させない

Bタイプ

【夏服】

シャツは必ずズボンの中
に入れる

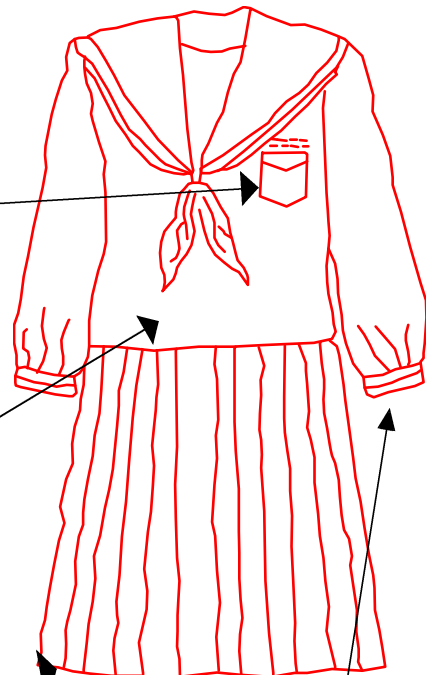


学校名・名前の刺
繍は、選択性とし
る。(刺繍を入れ
ても・入れなく
てもよい)

スカートを
必ず着用する

スカート丈は、「膝をお
おう程度」とする

【冬服】



袖ボタンはしめて着用
する

※スカートは向かいヒダ・周りヒダどちらでもよい。

3 所持品について

- (1) 学校へは、学習に不必要なものは持ってこないこと。また、教科書やノートなどの学用品は必要に応じて持ち帰り、家庭学習に取り組みましょう。
- (2) 学校へは、必要以上の金銭は持ってこないこと。学校へ納入する諸経費は、登校したらすぐに納めるようにしましょう。また、金銭や貴重品は教室に放置せず、担任の先生に預けましょう
- (3) 学校へは、携帯電話を絶対に持ってこないこと。どうしても必要な場合は、保護者から申請書提出し、校長先生の許可を受けて下さい。
- (4) かばんは、原則としてスポーツバックやエナメルバック、リュックとし、教科書・ノート・体育着・ジャージなど学習に必要なものが入る大きさのものとする。
学習用具を入れるのにふさわしくない「紙袋」や「ビニール袋」などは禁止する。



【リュック（ディバック）】



【スポーツバック】



【エナメルバック】



【紙袋】



【ビニール袋】

4 その他

- (1) 日頃から、きちんとした身なりで学校生活を送りましょう。（日常生活が大事です）
- (2) 運動会や体験学習、ボランティア活動等では、体育着又は学校指定のジャージを着用しましょう。
- (3) 他人から被害を受けたり不審者を見かけたりしたら、すぐに保護者・警察・学校に連絡しましょう。
- (4) 飲酒・喫煙・薬物乱用を絶対にしないことはもちろん、そのきっかけとなる深夜徘徊や外泊についても絶対にしないように注意しましょう。
- (5) 外出する際は、必ず家族に「行き先」「帰宅時間」を伝えましょう。